

## 第2回領域全体会議レポート

2015年10月4日から6日の3日間、山形県蔵王の「松金屋アネックス」にて、「 $\pi$ 造形科学」第2回領域全体会議が開催されました。領域の研究代表者及び共同研究者25名が集めた他、学術調査官の濱島義隆先生と今年度から新しくメンバーとして加わった公募研究者22名など、総勢53名の参加がありました。

今回の会議では、昨年目標に掲げていた共同研究について多くの進展があったことが報告されました。特にA01班の分子がA02班・A03班の中で効果的に用いられた共同研究が進行しており、分子の新たな機能の可能性を広げることとなったようです。また今回の発表の中で幾つか共通のトレンドが見られ、その議論を通して改めて今後の重点領域を合同で推進していくことが確認されました。また発表後は質疑応答だけでなく、休憩時間や食事中に至るまで白熱した議論や情報交換が繰り広げられ、新しいアイデアや、更なる共同研究の芽が生まれることとなりました。

今回の領域会議は人数の増加に伴い、昨年よりも1日、日数が増えての開催となりました。そのため、これまで以上に多岐な分野にまたがる議論がうまれ、大変密度の濃い会議になったようです。今後の研究において本領域の更なる発展を確信できた3日間でした。



<白熱する質疑応答>



<蔵王の紅葉を背景に集合写真>